

2018年10月10日

「介助専門士」資格取得講習会の開催について

株式会社百五銀行（頭取 伊藤 歳恭）は、「介助専門士*」の資格を行員が取得する講習会を下記のとおり開催します。

当行では、高齢のお客さまや障がいをお持ちのお客さまに対して、配慮ある窓口対応やサービスが提供できるよう、介助の知識と技術を身につけるための介助専門士の資格を現在106名が取得しています。さらに、今般、9名の行員が「介助専門士」資格の取得をめざします。

*「介助専門士」とは、NPO法人日本介助専門員推進協会が運営する認定資格で、専門的な介助の知識と技術を有し、高齢者や障がいのある方が安心できる介助を提供する専門員です。

記

- 1 日 時 2018年10月18日(木)・19日(金) 9:00～17:00
- 2 場 所 百五銀行丸之内本部棟 4階第一会議室（津市丸之内31番21号）
- 3 講 師 NPO法人日本介助専門員推進協会
- 4 カリキュラム

1日目【10月18日(木)】

時間	講習内容
9:00	座学 少子高齢社会の関係と影響について
10:00	実技 高齢者疑似体験（屋外での歩行および買物体験ほか）
12:30	実技 聴覚障がいのある方への理解①（基本手話）
13:35	座学 補助犬の理解【特別講演：安藤美紀（NPO法人 MAMIE代表）、聴導犬アーミ「凸凹の道をなめらかに」～聴導犬とともに生きる】
15:20	実技 車いす介助（基本操作）
16:00	座学 視覚障がい 基本（手引き練習ほか）
16:45	試験 検定試験（17:00終了予定）

2日目【10月19日(金)】

時間	講習内容
9:00	実技 車いす介助 応用（走行訓練ほか）
10:00	実技 視覚障がい 応用（屋外での手引歩行）
10:50	実技 点字（名刺作成ほか）
12:30	実技 聴覚障がいのある方への理解②（コミュニケーションのとり方）
13:30	試験 実技試験
15:20	座学 社会貢献について ほか
16:10	試験 検定試験（17:00終了予定）

【ご参考】 ～当行の主な取組み～

2018.8 現在

対応内容	詳細	実施店
「耳マーク」の設置	耳の不自由なお客さまに筆談が可能であることをお伝えしています。(窓口、営業店キャッシュコーナー出入口に掲示しております。)	全店
振動呼出器の設置	窓口での呼出を振動でお知らせします。	全店
携帯助聴器の設置	携帯電話型の本体のボタンを押しながら耳に近づけると音声が大きく聞こえます。	全店
簡易筆談器の設置	磁気式の筆談用ボードで、ワンタッチで消すことが可能なためプライバシーを保護できます。	全店
代筆の取扱い	口座開設や入出金、振込などのお取引において、申込書への自筆が困難なお客さまに対して、お客さまの同伴者または当行職員による代筆の取扱いをいたします。	全店
代読の取扱い	目の不自由なお客さまから、入出金などの取引内容を知りたいとお申し出があった場合、当行職員が記載内容などの読上げを行います。	全店
窓口での振込手数料の引下げ	お身体の障がいにより、ATMの利用が困難なお客さまを対象に、窓口受付の際の振込手数料をATM扱の振込手数料と同額とします。	全店
視覚障がい者対応ATMの設置	音声案内用ハンドセットが付属しており、操作手順を音声により確認いただけます。	全店
車いす利用者に配慮したATMの設置	車いすでも接近しやすいような形状になっております。	全店
ATM画面のユニバーサルデザイン化	すべてのお客さまが快適に利用できるように、大きく見やすくした操作ボタンやユニバーサルデザインフォントをATM画面に採用しています。	全店
「補助犬マーク」の掲示	営業店キャッシュコーナー出入口に掲示し、「盲導犬」・「聴導犬」・「介助犬」の入店が可能であることをお知らせしています。	全店
介助専門士	高齢者や障がいのあるお客さまに店内を快適にご利用いただくために、介助の専門知識・技術・心得を習得した職員が常駐しています。	106名
車いすの設置	高齢者、お身体の不自由なお客さまが安心してご利用いただけるよう、車いすを設置しています。	103か店
車いす専用駐車場の設置	高齢者、お身体の不自由なお客さまが安心・快適にご利用いただけるよう、車いす専用駐車場を設置しています。	84か店
車いす対応トイレ	車いすに座ったまま個室への出入りが可能なトイレを設置しています。(営業店キャッシュコーナー出入口にステッカーを掲示し、お知らせしております。)	32か店
点字案内板付インターホン	車いすのお客さまでも手の届く位置に、点字でご利用時間などの案内を表示したインターホンを設置しています。	40か店
COMUOON (コミュニケーション)の設置	耳に付けない卓上型の対話支援システムで、音を大きくするのではなく、声を明瞭にすることで聴こえを支援し、円滑なコミュニケーションを図ります。	10か店
ひざのせ記帳台	ロビーのソファや車いすに座った状態で、ひざの上で書類を記入する際に利用します。軽量で、かつ安定して書類の記入ができます。	34か店

以上